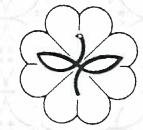




## 平成25年度委嘱状伝達式及び全体研修会

1,357名が委嘱を受けました

●日 時 平成25年12月2日(月) ●場 所 熊本県立劇場 コンサートホール



# くまもと 市民児協だより

## 創刊号

平成26年3月発行  
発行者 熊本市民生委員  
児童委員協議会  
会長 城生昌隆

〒860-0004  
熊本市中央区新町2丁目4-27  
熊本市社会福祉協議会内  
☎096-322-2331

## 発刊にあたって

熊本市民生委員児童委員協議会  
会長 城生 昌隆



このたび熊本市民生委員児童委員協議会（市民児協）の会長職を拝命し、この重責を担えるか不安でございますが、皆様方のご協力を得て精一杯努力する所存でございますのでよろしくお願い申し上げます。

さて、熊本市が政令指定都市になったことに伴い、本期より市民児協も五区に分かれれて運営することになりました。このことは市民児協の活動が今まで以上に地域に密接な事業として展開されるものと思います。



私共民生委員は申し上げるまでもなく、担当地区の住民の生活の様子を把握し、困った人の相談を受けて、行政や市社協に繋ぐことや「ささえりあ」との情報交換と連携により困難な事柄にも対応していることであ

ります。  
また「いきいきサロン」や「子育てサークル」など校区社協との共働事業や災害時の要支援者名簿の整理やマップづくりに取り組んでいるところもあります。  
これらの民生委員活動は人間関係の希薄化がいわれる今日、特に担当地区の自治会長さんとの連繋が重要になってくるものと思われます。  
それに市役所や市社協の職員の方々のご指導と校区社協や自治会のご理解とご協力を得て、より地域に密着した活動が願われることであります。



## くまもと市民児協だよりの 発刊に寄せて

熊本市長  
幸山政史



## 会報創刊に寄せて

社会福祉法人  
熊本市社会福祉協議会  
会長 緒方孝雄

「くまもと市民児協だより」の発刊、おめでとうございます。

日ごろから民生委員・児童委員の皆様方には、本市の福祉行政の推進に多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

近年、少子高齢化の加速や生活スタイルの変化に伴い、福祉に対するニーズが複雑・多様化しており、地域住民の最も身近な相談相手として地域福祉を担われている皆様方の役割はますます大きくなっています。

このようなか、民生委員・児童委員相互の情報共有化と活動の周知を図るため、このたび機関紙「くまもと市民児協だより」が発刊されますことは、大変有意義であり、地域福祉の更なる向上に寄与するものと期待いたします。

本市は、政令市移行後、区毎のまちづくりビジョンの作成や校区単位の健康まちづくりなど、参画と協働による地域の特性を活かしたまちづくりを進めています。

今後とも、誰もが住み慣れた地域で健康でいきいきと暮らすことができる「日本一暮らしやすいまち」を目指してまいりますので、皆様方には、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

この機関紙発刊を契機として、民生委員・児童委員活動がさらに充実されることを祈念いたします。

平成26年3月

熊本市民生委員児童委員協議会の会報創刊おめでとうございます。

民生委員・児童委員の皆様方におかれましては、日ごろより、熊本市社会福祉協議会の活動にご支援ご協力を賜り、深く敬意と感謝の意を表す次第であります。

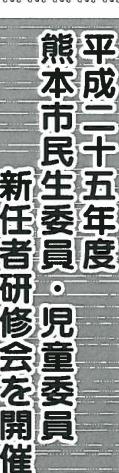
さて、わが国におきましては、少子高齢化や個人のライフスタイルの変化が進み、福祉の充実においては、公的福祉サービスのみでは対応できず、地域福祉の担い手となるボランティア活動の役割が年々重要な役割を担つてきております。

このようなか、地域においては住民の相互扶助機能が低下し、孤立問題・高齢者介護や子育て支援など様々な問題解決のため、住民の相談役としてまた、社協をはじめ各関係機関とを結ぶパイプ役として、民生委員・児童委員の皆様方には重要な役割を果たしていただいております。

社会福祉協議会におきましても「誰もが健康で安心して暮らせるまちづくり」のため関係機関・団体と連携し地域福祉活動を推進しておりますが、多様化している福祉ニーズに応えるため、熊本市民生委員児童委員協議会ともなお一層連携を強化し、取り組みを推進いたすこと

がございます。

最後にこの会報創刊を機に、熊本市民生委員児童委員協議会のなお一層の発展を祈念し、ごあいさつとさせていただきます。



その他の議題として「成年後見制度について」及び「高齢者見守り事業について」等の説明があり皆さん熱心に説明を聞いていました。

また、個人の人格を尊重し、守秘義務を守るように強調されました。

# 委嘱状伝達式を終えて 新たな気持ちで活動開始

平成25年12月2日、県立劇場に

於いて民生委員・児童委員の委嘱状の伝達式がおこなわれた。

幸山熊本市民長から厚生労働大臣の委嘱状が各単位民児協の代表者に手渡され、会場はこれから3年間の活動に対する大きな期待と不安に満ち溢れていた。

午後からは、「個人情報の保護について」等の研修があり1、357人が熱心に耳を傾けた。



平成25年民生委員・児童委員委嘱状伝達式及び全体研修会

## プログラム

11:00	委嘱状伝達式開式 委嘱状の伝達
12:00	市議会議長挨拶 市議会議長祝辞
13:00	来賓紹介 民生委員信条朗読 民生委員の歌 「花咲く郷土」斎唱
13:00	研修 休憩
15:30	休憩 「私と生涯学習」 特定非営利活動法人 NPOくまもと理事 岡部 香月氏
	休憩 「個人情報の保護 について」 熊本県立大学 総合管理学部准教授 法学博士 上拂 耕生氏
	閉会
	熊本市民生委員・児童委員互助会総会 会長 林 弘子 麻生田校区 民生委員児童委員協議会 会長 林 弘子

## 研修で学んだこと

「私と生涯学習」の岡部香月様からは、自分自身の社会参加の経験を通じて、仲間づくりを大切にして多彩な活動が出来ている。このような地道な活動が生涯学習に繋がっていく。

休憩をはさんで、「個人情報の保護について」上拂耕生准教授は、私の母も民生委員でした。これだけのことは覚えて帰つてくださいと、ユーモアたっぷりにいくつかのポイントを教えていただいた。

1. 個人情報はどうして必要なのか。どなたの情報を聞くのか。聞くのか。
  2. 利用目的を充分に説明して、同意を得る。
  3. 個人情報は必要最低限にする。
  4. 本人の同意なしには第三者には言わない。
- ※難しい問題は役所に回す  
※重要な文章は2人以上でチェックする。  
困ったときは、今日の研修を参考にしたいと思った。

退任者を代表して  
前会長 千田 新一

熊本市民生委員児童委員協議会

児協がスタートされました。  
バトンタッチした者として、心よりエールを送りたいと思います。



民生委員児童委員協議会の最大の「人事異動」である、三年毎の一斉改選も無事終り、新たな体制での熊本市民

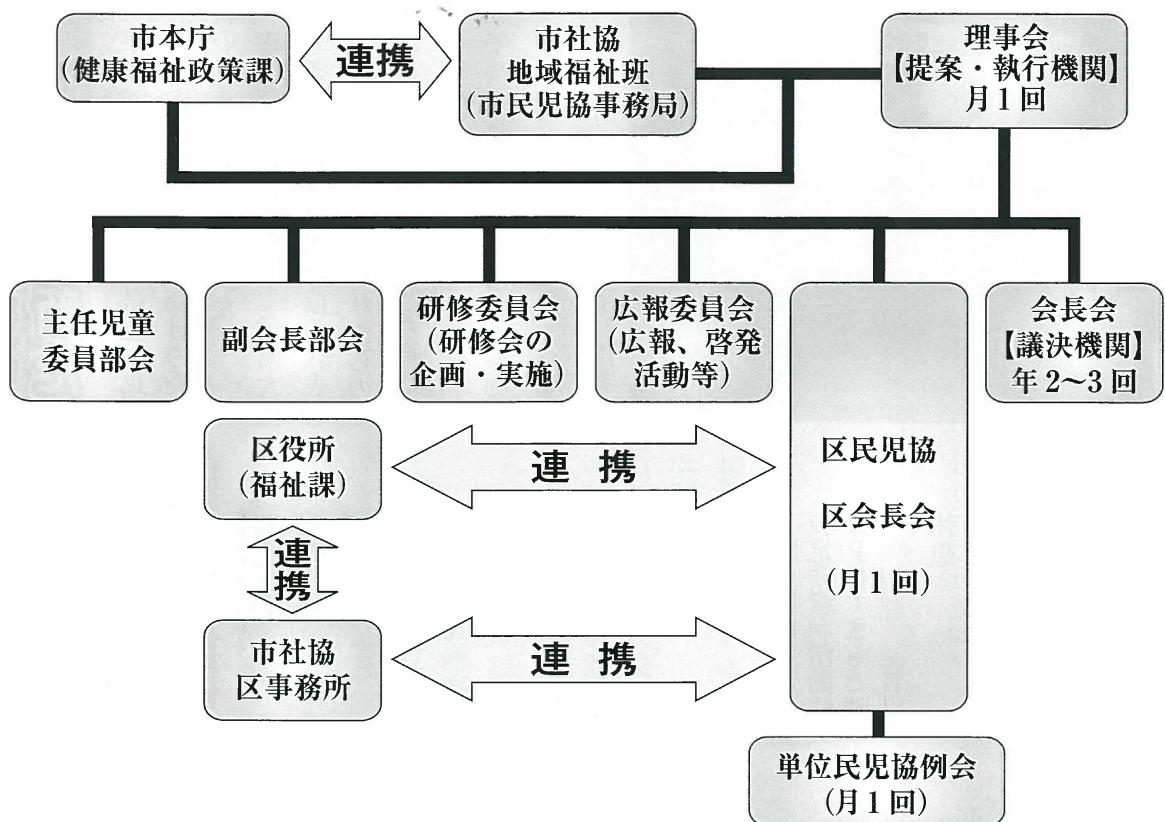
とでございます「感謝」。  
又、地域にあつては、多くの人々と、心を開いて交わりながら、明るく楽しく活動出来たと確信しております。

これからも、この住み慣れた地域で、幸せにそして安心して暮らすことの出来る地域社会をめざして、積極的に協力しております。

最後になりましたが、市民児協のさらなる発展と、皆様のご健勝を心から祈念申し上げます。

## 熊本市民児協組織図及び役員紹介

熊本市民生委員児童委員協議会の組織が改編されました



熊本市民生委員  
児童委員協議会役員

各団会長・副会長



広報委員長 吉野 秀雄

# 熊本市民生委員児童委員協議会 広報委員会

編集後記